

「ものづくり」づくりは  
ひとつづくり  
きみのわざで  
みらいをつくろう。



# 愛知県 高等学校 工業科教員への道

<http://aichi-kouken.kir.jp/>

愛知県  
高等学校  
工業教育研究会



# ものづくりの楽しさ、難しさを教える



私が最近「やった！」と思ったのは、授業でロボットを作成し、動いた瞬間です。生徒6名と私で、相談しながら、調べながら、半年掛けて作りました。「**生徒と一緒にものづくりに打ち込むことができる**」これも工業の教員ならではの魅力です。

(名城大学卒 近藤先生)



私たちは毎日、子どもたちが学校を通して成長していく場面に立ち会っています。彼らのひたむきな姿に刺激を受けながら日々を過ごしています。

彼らと**感動や喜びの瞬間を共有できることは、この仕事の大きな魅力で、私たち教員の原動力になっています。**

(愛知工業大学卒 鬼頭・金樹先生)



大学時代に実習のアシスタントをやっていた時、教えることの楽しさを知り、教員に興味を持ちました。

教師生活はまだ短いですが、一番やりがいを感じた瞬間は、受け持ったクラスの生徒たちが、**とびきりの笑顔**をみせてくれた卒業式でした。「これからも頑張るぞ！」

(中部大学卒 斎木先生)



「恩返しがしたい。」

私は、高校時代に一番成長することができました。その恩返しにと思い教員を目指しました。高校は、「社会に入る準備をする場所だ。」と思っています。デザインや部活動を通じて、社会に出しても恥ずかしくない生徒を育てていきたいです。毎日が楽しいです。

(名古屋造形大学院卒 中谷先生)

## 機械系



ものづくり愛知を支えているのは、間違いなく工業高校の卒業生たちです。ものづくりの楽しみや苦しみを生徒と日々共有し、「**先生に会えて良かった**」その一言を原動力に、情熱を注ぐことができます。この工業高校の教員という仕事は天職だと思います。

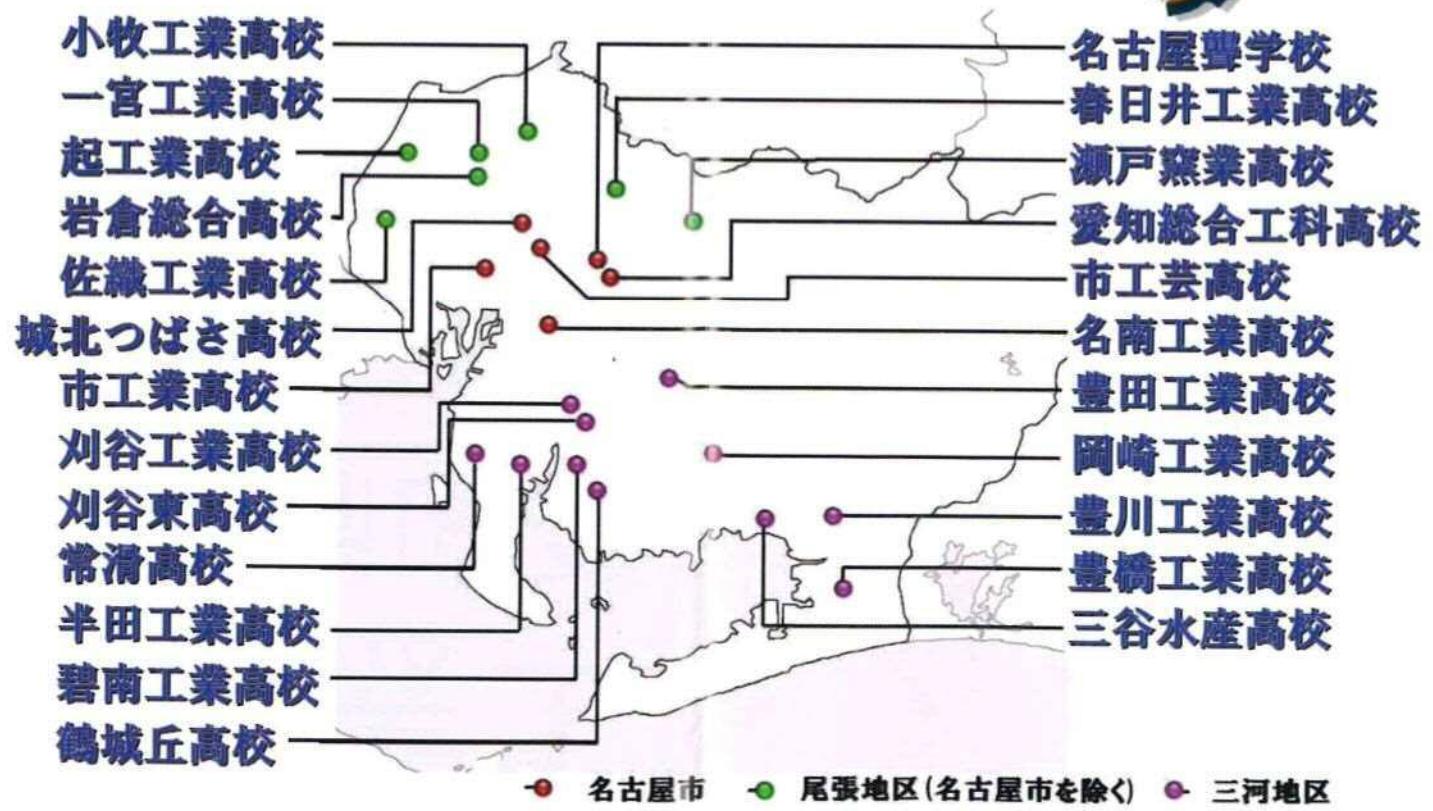
(名古屋工業大学卒 小島先生)

## 電気系

## 建設系

## 化学系

## デザイン系



# 愛知県内工業高校マップ



仕事をしながら学び続けられることに魅力を感じています。教員は**クリエイティブな感性**が求められています。毎日の生徒とのふれあいにおいて、新しいことを貪欲に吸収し、知識・経験と融合させ、バランスを取りながら未来をつくっていきます。

そんな教員という仕事を通して私自身も毎日成長させてもらっています！

(愛知県立芸術大学卒 藤井先生)

## セラミック系

# 愛知県立高等学校 工業科教員への道

ものづくり愛知を支えていく人材を育てる「やりがいがあり、生きがいとなる職業」です。  
工業高校生は、あなたの情熱と使命感を待ち望んでいます。

※工業高校の様々な情報は、

愛知県高等学校工業教育研究会 HP をご覧ください。 「県工研」で検索！



工業高校を  
見学してみたい

質問があるので  
すが・・・

〇〇地区で  
講師をやりたい

## まずは、連絡を！！

<連絡先> 愛知県立名南工業高等学校（愛知県高等学校工業教育研究会事務局）

TEL : 052-822-0242 (担当：教頭先生)

E-mail: mezase\_kyouin@meinan-th.aichi-c.ed.jp  
(専用メールです)



☆講師等の採用に関わる面談は随時実施します。お早めに！

※他に、教員人材銀行へ講師登録する方法もあります。

\* 登録方法は、愛知県教育委員会 HP の「講師の登録」を参照してください。

ただし、卒業見込み者は 11 月から登録(1月から掲載)できます。

### 免許と採用学科について

- ・大学、大学院で、高校 1 種（工業）または高校専修（工業）の免許を取得しましょう。
- ・工業の教員免許があれば、教員採用試験では工業のどの教科でも受験できます。
- ・採用試験に合格すると、原則、受験した教科に関する学科に所属します。

### 採用職種について

※ 採用試験の情報については、愛知県教育委員会の HP を参照してください。

#### ◎ 愛知県公立学校教員採用選考試験を受験

- 合 格 → 「教諭」として採用（勤務校にて 1 年間の初任者研修後に正式採用）  
不格 → 「講師」を見つけ、次年度に再度受験

#### ◎ 愛知県立学校実習助手採用選考試験を受験（工業の免許がなくても可）

- 合 格 → 「実習助手」として採用 ※ 実験や実習を担当します。教諭を補佐して主に準備や技能指導を行います。部活動も指導できます。  
不格 → 「期限付実習助手」または、「講師」を見つけ、次年度に再度受験

#### ○ 以下は、各学校の実情により必要とされる職種です。

各学校において、面接等により採用されます。

- ・期限付講師(要免許) … 主に 1 年契約で、教諭と同じ勤務時間で同じ仕事をします。
- ・非常勤講師(要免許) … 契約した時間分だけ勤務します。分掌等の業務はありません。
- ・期限付実習助手 … 主に 1 年契約で、実習助手と同じ勤務時間で同じ仕事をします。 (31)

## 工業科教員への道 Q&A

### Q 1 工業科教員の魅力はなんですか？

A 1 愛知県の工業高校は日本の製造業を現場で支える人材、ものづくり愛知を支える人材を、高校3年間を通じて育成することが目的です。知識、技術・技能はもとより、人間性の育成にも力を注いでいます。

- 魅力① 少人数での授業や資格指導も多く、生徒との結びつきは強くなり、やりがいがあります。
- 魅力② 実習など実践的な授業が多く、ものづくりをするという喜びや達成感があります。
- 魅力③ 部活動指導にも打ち込むことができる環境があります。

### Q 2 工業科教員の給与面はどうなっていますか？

A 2 基本的には、他の普通科の教員とかわりません。特に、工業科教員は、実習等も受け持つため、産業教育手当がプラスされます。公務員の給与は安定しています。

### Q 3 時間外の勤務についての保証はありますか？

A 3 やむを得ず勤務時間外で勤務が命ぜられる場合は、定められた期間内で、授業・業務に差し支えのないときに、勤務時間の割振り変更を行い対応しています。

### Q 4 休暇についてはどんなものがありますか？

A 4 年度につき20日以内の年次休暇があります。年次休暇は20日を上限に翌年度に繰り越すことができます。その他、特別休暇として結婚休暇(6日以内)、ボランティア休暇(5日以内)、家族休暇(9日以内)など充実しています。

### Q 5 機械の操作や仕事についてわからないことは教えてもらえますか？

A 5 授業のことなどは、先輩や上司からアドバイスがあり、初任者研修などでも指導を受けられます。また、実習に必要な技術についてはベテランの教員が指導します。自分のスキル向上のため、各種講習会や研修があります。また、研究をまとめ発表する機会もあります。

### Q 6 工業高校の雰囲気はどうですか？

A 6 テレビやコミックに登場する工業高校生はすべてフィクションです。また男女共学です。普通校と違い大多数の生徒は、3年後には社会人になることを決めて入学していますので、総じて落ち着いた雰囲気です。

### Q 7 社会に出てから教員になる場合、大学を出て直接教員になる場合との差はありますか？

A 7 当然、教員経験年数の差は出ますが、培った社会経験は、生徒指導や進路指導などの面で十分生かすことができます。高校卒業後、就職する生徒が多いため、ビジネスマナーや社会人として心構えなど自信をもって指導できる点は大きなメリットです。

**さあ、あなたも「先生」になろう！**

## ☆過去の採用情報

愛知県の工業科教員採用は、過去、以下の区分で実施しました。  
表内の年度は実施年度のため、採用は翌年4月です。

☆数値データ：合格者数 ※線に合格含む（受験者数）[倍率] 斜線は採用試験なし

教科区分	29年度	28年度	27年度	26年度
工業全体	22(69) 〔3.14〕	32(85) 〔2.66〕	18(76) 〔4.22〕	15(79) 〔5.27〕
機 械	12(36)〔3.0〕	12(22)〔1.8〕	6(18)〔3.0〕	5(18)〔3.6〕
電 気	9(30)〔3.3〕	13(33)〔2.5〕	7(28)〔4.0〕	6(25)〔4.2〕
建 築		1(11)〔11.0〕	1(10)〔10.0〕	1(13)〔13.0〕
土 木		1(7)〔7.0〕	1(9)〔9.0〕	1(9)〔9.0〕
化学工業		4(8)〔2.0〕	1(6)〔6.0〕	1(8)〔8.0〕
デザイン		1(4)〔4.0〕	1(3)〔3.0〕	1(5)〔5.0〕
セラミック	1(3)〔3.0〕		1(2)〔2.0〕	0(1)〔-〕

## ☆出願から採用の流れ（平成30年度の場合）

受験案内配布	4月26日(木)～
出願(郵送に限る)	5月1日(火)～16日(水)（最終日当日消印有効・最終日出願の場合は郵便・速達で）
第1次試験	7月21日(土)
第1次試験結果	8月10日(金)付郵送（インターネット掲載8月10日(金)午前10時～）
第2次試験	8月22日(水)・23日(木)
第2次試験結果	9月28日(金)付郵送（インターネット掲載9月28日(金)午前10時～）
合格者への連絡	3月上旬（配置校より）
採用	平成31年4月1日

## ☆採用試験内容（工業・一般選考の場合）

第1次試験 教職・教養（教職に関する基本的知識および一般教養）  
教科専門Ⅰ（工業に関する基本的知識）  
集団面接

第2次試験 クレペリン検査  
教科専門Ⅱ  
小論文  
集団討議  
個人面接（場面指導含む）  
※デザインのみ実技試験あり



※一般選考の他にも特別選考の種類が多数あります。  
愛知県教育委員会のHPで確認してください。

めざそう！  
工業科教員への道 !!

愛知県 教員採用

検索

